



さとうたかのぶ
佐藤太信 議員

合理的配慮

Q 合理的配慮を受ける側の視点は

A 過度な負担が生じるものは配慮する



議員のつばさ
戸田市の教育、合理的配慮も日本一に！

議員 ①市内小中学校におけるバリアフリー化の現状は②戸田第一小学校の体育館ステージは段差があるため、設計の変更を。
教育部長 ①車椅子トイレを体育館に設置していない学校は6校、エレベーター未設置は2校②設計変更は工事の遅れの影響があること、卒業式などステージの利用が必要な場合の合理的配慮として、床フロアでも代用が利くことから、スロープ設置は考えていない。

議員 合理的配慮は、配慮する側の一方的な思い込みや考えで行うものではなく、当事者にとって望む形で反映されなければならない。この先何十年と使用する、今後改築する学校について、体育館ステージを含め物理的解消を進めては。
教育部長 改築する学校について



▲戸田かけはし高等特別支援学校の体育館ステージ脇にはスロープが設置されています

スポーツ推進計画

Q 地域資源を生かしたスポーツ推進を

A ボートを「する」市民を今以上に



議員 「第2期スポーツ振興計画」とは。

市民生活部長 誰もがスポーツを気軽に親しめる環境をつくり、「する」「みる」「ささえる」などのスポーツ参加人口を拡大し、その楽しさや素晴らしさを未来につなげる。

議員 地域資源を生かしたスポーツの一つである「ボート競技」の推進と、市民のための大会開催は。
市民生活部長 水辺のスポーツ体験としてのボートやカヌー教室、市民クルーの支援、ボート学生と地域との交流などに取り組み、ボートを「する」市民を今以上に増やし、ボートコースを活用したスポーツ推進を図っていく。

議員 「ボートをやりたいがどうすればいいかわからない」市民が数多くいる。もっとボート競技に触



▲時間帯によって表情を変える「戸田ボートコース」

れる機会をつくり、本当の「戸田市民レガッタ大会」開催を望む。
ふるさと祭り代替企画推進を

議員 来場者を集める形での開催が中止となった戸田ふるさと祭り。未来につながる意味でもオンライン開催などの代替企画推進を。
市民生活部長 多くの方に喜ばれる企画を、実行委員会にて検討中。8月中にはお知らせしたい。

議員のつばさ
本当の「ボートのまち」戸田になるために…

一般質問



ほんだてつ
本田哲 議員

物流施設建設計画

Q 市長の受け止めと今後の対応は

A 命の大切さを第一に協議を適切に行う



議員のつばさ
近隣住民の住環境や子供たちの命を守って

議員 川岸2丁目大型物流施設建設計画に伴う各課協議で、道路管理者として事業者に求めた内容は。
都市整備部長 出入り口への誘導員の配置の他①大型トレーラーの運用をやめる②北側出口から大型トレーラーを出さない③北側出口から川岸2丁目交差点を円滑に通るための車道拡幅を含めた交差点改良など、いずれかの対策を講じることを求めている。

議員 求めた対応が解決しない場合、各課協議は終わるのか。
都市整備部長 各課協議は終了しない。終了期限の定めがないので、粘り強く事業者と協議する。
議員 建設計画に反対する5700筆の署名が市長に手渡された。この問題に対する市長の受け止めと、今後の対応について伺う。



▲大型物流施設建設予定地(5月13日撮影)

ワクチン接種

Q 接種券の発送時期を早めるべき

A 一般接種に向け、1カ月以上前倒しする



議員 保育士や教職員など、子供に接する職種についても早期に接種を進めるべきであると考えて。今後、接種券の発送時期を早めることも必要ではないか。

市長 一般接種の対象者に対し、一カ月以上前倒しして発送する。エッセンシャルワーカーの方々にも一日も早く、一人でも多くの方に接種機会を提供していく。

する。また、健康診断やがん検診などで早期に異常を発見できるなど、疾病の回復についても触れるよう配慮する。
議員 「外部講師」の活用をさらに進めてはどうか。
教育部長 県では「がん教育外部講師派遣事業」を推進している。引き続き、市内小中学校へ情報提供していく。

「がん教育」のポイントは

議員 今年度より本格実施される「がん教育」のポイントとその目的について伺う。

教育部長 中学校2年生において、「がん」について正しく理解すること、健康と命の大切さについて主体的に考えることを目標に、より詳しく「がん予防」について学習



▲戸田中央大規模接種センター内での接種後の経過観察の様子

議員のつばさ
急ピッチで進む戸田市のワクチン接種！